

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場会社名 蛇の目ミシン工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 眞壁 八郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 徳永 稔

TEL 042-661-3071

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	26,519	17.8	864	43.4	590		344	
21年3月期第3四半期	32,266		602		120		2,135	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	1.78	
21年3月期第3四半期	11.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	49,031	13,119	25.6	64.94
21年3月期	50,997	12,740	23.9	63.10

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 12,555百万円 21年3月期 12,198百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		0.00	0.00
22年3月期		0.00			
22年3月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	17.3	1,000	117.6	500		200		1.03

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	195,214,448株	21年3月期	195,214,448株
期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,892,066株	21年3月期	1,891,795株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	193,322,446株	21年3月期第3四半期	193,324,507株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期累計期間は、一昨年来の金融不安による世界経済の停滞感が尾を引く中、各国の景気刺激策の効果、あるいは新興国を中心とした景気の持ち直しの兆しが見えるものの、設備投資の回復の遅れや、雇用・所得環境の悪化による個人消費の低迷、デフレ不安、為替動向の不透明さなどにより、依然として先行きの見えにくい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、生産・販売拠点の整理・統廃合を含め、原価低減、経費の徹底的な削減を行い、利益の確保に注力いたしました。

ミシン関連事業については、海外市況の緩やかな改善とクリスマス商戦を経て、当第 3 四半期累計期間の売上台数は 128 万台（前年同期比約 9 万台減）となり、売上高は 20,465 百万円（前年同期比 15.5%減）となりました。一方、営業利益は収益改善施策の実施効果もあり前年同期比 467 百万円増の 1,057 百万円となりました。

産業機器事業については、中国を中心としたアジア市場の回復は見られるものの、国内市場での設備投資抑制とダイカスト事業の大幅な受注減により、売上高は 2,081 百万円（前年同期比 41.4%減）、営業損失は 175 百万円となりました。

情報処理他サービス事業の売上高は 2,674 百万円（前年同期比 11.7%減）、営業利益は 49 百万円、24 時間風呂・整水器事業の売上高は 1,298 百万円（前年同期比 11.2%減）、営業損失は 66 百万円となりました。

これらの結果、当第 3 四半期累計期間の売上高は、26,519 百万円（前年同期比 5,746 百万円減）、営業利益は 864 百万円（前年同期比 261 百万円増）、経常利益は 590 百万円（前年同期は 120 百万円の経常損失）、四半期純利益は 344 百万円（前年同期は 2,135 百万円の純損失）となりました。

〔所在地別セグメント〕

当第 3 四半期累計期間の輸出を含む日本の売上高は 17,314 百万円（前年同期比 19.6%減）、営業損失は 186 百万円（前年同期比 349 百万円減）となりました。

北米の売上高は 4,490 百万円（前年同期比 19.4%減）、営業利益 99 百万円（前年同期比 90 百万円増）となりました。

東南アジアの売上高は 416 百万円（前年同期比 23.8%減）、営業利益は 434 百万円（前年同期比 419 百万円増）となりました。

その他の地域の売上高は 4,297 百万円（前年同期比 7.0%減）、営業利益は 351 百万円（前年同期比 194 百万円増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は 49,031 百万円（前連結会計年度末比 1,965 百万円減）となりました。

資産の部では、流動資産は受取手形及び売掛金が増加したものの、たな卸資産の減少等により 18,229 百万円（前連結会計年度末比 884 百万円減）となりました。固定資産は不動産の売却ならびに減価償却による減少等により 30,801 百万円（前連結会計年度末比 1,081 百万円減）となりました。

負債の部は、主に借入金の返済により 2,344 百万円減少し、流動負債が 19,223 百万円（前連結会計年度末比 587 百万円増）、固定負債が 16,688 百万円（前連結会計年度末比 2,931 百万円減）となりました。

純資産の部は、不動産売却に伴う土地再評価差額金 1,666 百万円を取崩し、同額利益剰余金に振替えております。

[キャッシュ・フローの状況]

当第 3 四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は前連結会計年度末から 16 百万円減少し 4,850 百万円となりました。

各キャッシュ・フローの内訳は、以下の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは 2,347 百万円（前年同期比 2,960 百万円増）となりました。この主な要因はたな卸資産の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは 129 百万円（前年同期比 1,545 百万円増）となりました。この主な要因は有形固定資産の売却によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは 2,371 百万円（前年同期比 4,423 百万円減）のマイナスとなりました。この主な要因は借入金の減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成 21 年 11 月 6 日公表の「平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上、固定資産の減価償却の方法及び引当金等の計上について、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社借入金の一部について、当第 2 四半期末と前年第 2 四半期末との純資産比較において財務制限条項に抵触しましたが、主要な金融機関から、従来通りの支援をいただいでおり、資金繰りの問題は生じておりません。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	当第 3 四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,491	5,548
受取手形及び売掛金	6,456	5,937
有価証券	-	20
商品及び製品	3,626	4,565
仕掛品	435	508
原材料及び貯蔵品	1,568	1,678
その他	783	1,003
貸倒引当金	132	148
流動資産合計	18,229	19,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	7,167	7,548
土地	16,097	16,434
その他 (純額)	2,176	2,269
有形固定資産合計	25,441	26,251
無形固定資産		
のれん	1,106	1,237
その他	559	586
無形固定資産合計	1,665	1,824
投資その他の資産	3,694	3,806
固定資産合計	30,801	31,883
資産合計	49,031	50,997

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,903	2,221
短期借入金	12,972	13,900
1年内償還予定の社債	800	-
未払法人税等	377	277
賞与引当金	241	370
その他	1,928	1,866
流動負債合計	19,223	18,635
固定負債		
社債	60	860
長期借入金	6,536	8,092
再評価に係る繰延税金負債	5,079	5,082
退職給付引当金	4,284	4,633
その他	729	950
固定負債合計	16,688	19,620
負債合計	35,912	38,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	3,150	1,844
自己株式	325	325
株主資本合計	8,720	10,026
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	78	53
繰延ヘッジ損益	4	4
土地再評価差額金	5,956	4,295
為替換算調整勘定	2,039	2,065
評価・換算差額等合計	3,834	2,172
少数株主持分	563	541
純資産合計	13,119	12,740
負債純資産合計	49,031	50,997

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	32,266	26,519
売上原価	17,616	15,681
売上総利益	14,650	10,837
販売費及び一般管理費	14,047	9,973
営業利益	602	864
営業外収益		
受取利息	24	18
受取配当金	19	46
為替差益	-	5
受取補償金	45	-
助成金収入	-	66
その他	92	96
営業外収益合計	181	232
営業外費用		
支払利息	379	362
為替差損	360	-
その他	166	144
営業外費用合計	905	507
経常利益又は経常損失()	120	590
特別利益		
固定資産売却益	2	23
補償金受入益	-	421
特別利益合計	2	444
特別損失		
投資有価証券評価損	245	13
固定資産除売却損	170	56
貸倒引当金繰入額	-	102
減損損失	50	19
事業再編損	-	47
特別損失合計	467	238
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	585	796
法人税、住民税及び事業税	272	366
法人税等調整額	1,222	41
法人税等合計	1,494	407
少数株主利益	54	44
四半期純利益又は四半期純損失()	2,135	344

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	585	796
減価償却費	845	749
減損損失	50	19
のれん償却額	135	131
退職給付引当金の増減額(は減少)	168	349
受取利息及び受取配当金	44	64
支払利息	379	362
投資有価証券評価損益(は益)	245	13
売上債権の増減額(は増加)	609	645
たな卸資産の増減額(は増加)	878	1,156
仕入債務の増減額(は減少)	62	656
その他	536	6
小計	154	2,819
利息及び配当金の受取額	46	64
利息の支払額	285	314
法人税等の支払額	220	222
営業活動によるキャッシュ・フロー	612	2,347
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	26	34
定期預金の払戻による収入	28	13
有価証券の売却及び償還による収入	270	-
有形固定資産の取得による支出	1,694	717
有形固定資産の売却による収入	-	590
その他	6	277
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,416	129
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	3,530	1,174
長期借入れによる収入	-	500
長期借入金の返済による支出	1,165	1,657
社債の償還による支出	300	-
その他	12	38
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,052	2,371
現金及び現金同等物に係る換算差額	270	37
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	247	67
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	83
現金及び現金同等物の期首残高	4,361	4,866
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,114	4,850

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	ミシン 関連事業	産業機器 事業	情報処理他 サービス事業	24時間風呂 ・整水器事業	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	20,465	2,081	2,674	1,298	26,519	-	26,519
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	660	666	27	1,371	(1,371)	-
計	20,483	2,741	3,340	1,325	27,891	(1,371)	26,519
営業費用	19,425	2,917	3,291	1,392	27,027	(1,372)	25,654
営業利益	1,057	175	49	66	864	0	864

前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	ミシン 関連事業	産業機器 事業	情報処理他 サービス事業	24時間風呂 ・整水器事業	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	24,225	3,551	3,028	1,461	32,266	-	32,266
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	692	881	35	1,636	(1,636)	-
計	24,252	4,243	3,910	1,496	33,903	(1,636)	32,266
営業費用	23,662	4,134	3,941	1,576	33,314	(1,650)	31,663
営業利益	590	109	31	79	588	14	602

(注) 1. 事業区分の方法: 製品種類別区分によっております。

2. 各事業の主要な製品

ミシン関連事業 …… ミシン及びその他付属品

産業機器事業 …… ロボット、エレクトロプレス、注型・成形品、ダイカスト鋳造品

情報処理他サービス事業 …… ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸、メンテナンスサービス、レストラン運営

24時間風呂・整水器事業 …… 24時間風呂、整水器

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	東南アジア	その他	計	消 去 又は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	17,314	4,490	416	4,297	26,519	-	26,519
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,349	-	9,736	21	15,108	(15,108)	-
計	22,664	4,490	10,153	4,319	41,627	(15,108)	26,519
営業費用	22,850	4,390	9,719	3,967	40,928	(15,273)	25,654
営業利益	186	99	434	351	699	165	864

前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	東南アジア	その他	計	消 去 又は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	21,526	5,573	546	4,619	32,266	-	32,266
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,722	-	12,361	20	20,104	(20,104)	-
計	29,249	5,573	12,908	4,639	52,370	(20,104)	32,266
営業費用	29,085	5,564	12,893	4,482	52,026	(20,363)	31,663
営業利益	163	8	14	157	344	258	602

(注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北 米……米国、カナダ

東南アジア……台湾、タイ

そ の 他……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

3. 海外売上高

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

（単位：百万円）

	北米	欧州	その他	計
海外売上高	4,800	5,290	5,579	15,670
連結売上高				26,519
連結売上高に占める海外売上高の割合	18.1%	19.9%	21.0%	59.1%

前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	北米	欧州	その他	計
海外売上高	5,862	7,784	5,700	19,347
連結売上高				32,266
連結売上高に占める海外売上高の割合	18.2%	24.1%	17.7%	60.0%

(注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北 米……米国、カナダ

欧 州……イギリス、オランダ、ドイツ、スイス

そ の 他……東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は当第3四半期連結会計期間において不動産売却を行いました。

これに伴い、土地再評価差額金 1,666百万円を取崩し、同額利益剰余金に振替えております。